

平成 28 年 6 月 12 日 (日) 施行

第 143 回 日商簿記検定試験 3 級 解説

第 1 問

1. 1 株当たり ¥180 × 1,000 株 = 180,000
2. 手付金は前払金を相殺し、引取運賃 (当店負担) は取得原価に含めて処理をする。
3. 振込手数料 (当店負担) は支払手数料で処理をする。
4. 固定資産購入時の付随費用 (今回は搬入設置費用) は取得原価に含めて処理をする。
5. 給料支払時に所得税預り金で処理されているので、納付時は減少させる処理を行う。

第 2 問

2 日 (借)	仕	入	500,000	(貸)	当座預金	250,000
					支払手形	250,000

仕入 = 仕入帳・商品有高帳
 当座預金 = 当座預金出納帳
 支払手形 = 支払手形記入帳

6 日 (借)	受取手形		300,000	(貸)	売		600,000
	売掛金		300,000		上		
	発送費		5,000		現金		5,000

受取手形 = 受取手形記入帳
 売掛金 = 売掛金元帳
 売上 = 売上帳・商品有高帳
 現金 = 現金出納帳

16 日 (借)	支払手形		300,000	(貸)	当座預金	300,000
	支払手形					
	当座預金					

支払手形 = 支払手形記入帳
 当座預金 = 当座預金出納帳

27 日 (借)	買掛金		400,000	(貸)	当座預金	400,000
	買掛金					
	当座預金					

買掛金 = 買掛金元帳
 当座預金 = 当座預金出納帳

31 日 (借)	当座預金		299,500	(貸)	受取手形	300,000
	手形売却損		500			
	当座預金					
	受取手形					

当座預金 = 当座預金出納帳
 受取手形 = 受取手形記入帳

第3問

4月1日の残高試算表はT勘定を基に記入し、資本金は差額で計算する。

色つきは二重仕訳

	借方科目	金額	貸方科目	金額
現金	現金	200,000	当座預金	200,000
	仕入	40,000	現金	425,000
	送費	15,000		
	給料	370,000		
当座預金	当座預金	999,000	売上	300,000
			受取手形	① 299,000
			売掛金	400,000
	仕入	200,000	当座預金	1,042,000
	支払手形	200,000		
	買掛金	300,000		
	現金	② 200,000		
	通信費	42,000		
	水道光熱費	40,000		
	支払家賃	60,000		
受取手形	受取手形	650,000	売上	500,000
			売掛金	③ 150,000
	当座預金	299,000	受取手形	300,000
	手形売却損	1,000		
売掛金	売掛金	④ 710,000	売上	710,000
	売上	60,000	売掛金	610,000
	当座預金	⑤ 400,000		
	受取手形	⑥ 150,000		
支払手形	支払手形	⑦ 200,000	当座預金	200,000
	仕入	250,000	支払手形	350,000
	買掛金	100,000		
買掛金	買掛金	440,000	当座預金	300,000
			支払手形	⑧ 100,000
			仕入	40,000
	仕入	490,000	買掛金	490,000
その他	仕入	80,000	前払金	80,000
	前受金	120,000	売上	120,000
	給料	10,000	所得税預り金	10,000

- ① 受取手形勘定貸方 当座預金金額より
- ② 現金勘定借方 当座預金金額より
- ③ 得意先元帳（千葉商店）貸方 回収額（約手受取）より
- ④ 得意先元帳借方 売り上げ合計より
- ⑤ 当座預金勘定借方 売掛金金額より
- ⑥ 得意先元帳（千葉商店）貸方 回収額（約手受取）より
- ⑦ 当座預金勘定貸方 支払手形金額より
- ⑧ 支払手形勘定貸方 買掛金金額より

第4問

(1) 振替伝票に取引総額が記入されているため、集約方式による起票

仕入	140,000	買掛金	140,000	…	振替伝票
買掛金	40,000	現金	40,000	…	出金伝票

(2) 入金伝票の相手科目が売上となっているため、分解方式による起票

現金	30,000	売上	30,000	…	入金伝票
売掛金	300,000	売上	300,000	…	振替伝票

第5問

「決算日に判明した事項」

1. 現金過不足について

(借) 通信費	2,000	(貸) 現金過不足	3,000
雑損	1,000		

2. 前受金について

(借) 売掛金	20,000	(貸) 前受金	20,000
---------	--------	---------	--------

3. 仮払金について

(借) 備品	250,000	(貸) 仮払金	250,000
--------	---------	---------	---------

「決算整理事項」

1. 売上原価の算定

(借) 売上原価	41,000	(貸) 繰越商品	41,000
売上原価	650,000	仕入	650,000
繰越商品	38,000	売上原価	38,000

売上原価： $\yen 41,000 + \yen 650,000 - \yen 38,000 = \yen 653,000$

2. 貸倒引当金の設定

(借) 貸倒引当金繰入	6,400	(貸) 貸倒引当金	6,400
-------------	-------	-----------	-------

差額補充法： $(\yen 76,000 + \yen 114,000 + \yen 20,000) \times 4\% - \yen 2,000 = \yen 6,400$

3. 減価償却

(借) 減価償却費	106,500	(貸) 建物減価償却累計額	54,000
		備品減価償却累計額	52,500

減価償却費： 建物 $\yen 1,800,000 \times 0.9 \div 30 \text{年} = \yen 54,000$
 : 旧備品 $\yen 200,000 \div 5 \text{年} = \yen 40,000$
 : 新備品 $\yen 250,000 \div 5 \text{年} \times 3 \text{か月} \div 12 \text{か月} = \yen 12,500$

4. 消耗品について

(借) 消耗品	1,000	(貸) 消耗品費	1,000
---------	-------	----------	-------

5. 保険料について (費用の繰延)

(借) 前払保険料	4,000	(貸) 保険料	4,000
-----------	-------	---------	-------

$\yen 12,000 \times 4 \text{か月} \div 12 \text{か月} = \yen 4,000$

6. 貸付金利息について (収益の見越)

(借) 未収利息	2,000	(貸) 受取利息	2,000
----------	-------	----------	-------

$\yen 400,000 \times 1.2\% \times 5 \text{か月} \div 12 \text{か月} = \yen 2,000$